

大会名 JCF J2 勢和多気

日時 10月5日(日)

天候 雨

周回数 5周回

結果 6位

MIYATA-MERIDA BIKING TEAM 恩田祐一

J1 白馬から1週あいて、三重県多気郡でJ2 勢和多気が行われた。

来シーズン UCI クラス 3 のレースになる予定の会場なので、タイトなスケジュールではあったが参戦を決めた。

J1 白馬後に王滝の疲労がやっと抜け、内臓の調子も良くなり、食欲も増えた。そのおかげできちっとトレーニングをこなす事が出来た。このレースの1週間後に J1 富士見があるので、そこにコンディションを合わせる為、今回は全く調整なしで、レース前日に現地入りした。

会場入り後、チーム全員でコースの試走を開始した。このコースはプロセクションと呼ばれるテクニカルな要素がある部分もあり、最初は難しさを感じたが、周回を重ねるごとに走り方もわかってきて、走りやすくなった。次の日にレースが控えていたが、今回は来シーズンを見据え、コースを知る事の方が大事だと自分は考えていたので、2時間弱走り、試走を終えた。

レース当日は、予報通り雨。タイヤは迷う事なく IRC STINGO。ウェア、シューズに HOLMENKOL のハイテクプルーフを、サングラスにはノーフォグを吹きかけ、雨、泥対策を十分に行った。

給水、補食等の準備を終え、ローラーでのアップを行い、筋肉、心肺にもしっかりと刺激を入れた。体の重さ、筋肉痛はややあったが、それほど問題ではない範囲だった。

13時05分、雨が降る中スタートが切られ、7周回から5周回に変更になったレースがスタートした。体の反応は悪くなく、高い心拍数の中でも余裕を持って付いていく事が出来た。2周目になり、先頭集団が3人に絞られ、4周目までそれが続いた。泥のコンディションではあったが、IRC STINGO のグリップ力は良く、それほど滑るという感じではなかったが、少しラインを間違えると、上りも下りも降車して押さなければいけない状況になって

いた。4周目の中盤あたりの上りで先頭に立って、ややペースを上げてみたら、後ろが予想以上にすぐ離れ、チャンスと思いきさらに引き離しにかかろうとしたところで、チェーンが切れてしまった。このコンディションだったので、ギアの変速のタイミング等には気をつけていたつもりだったが、まだまだ技術がなく、切れてしまった。テックゾーンまで押しで行ったが、その間に順位は6位まで落ち、レース復帰後のラスト1周もそのままの順位で、結果6位でフィニッシュした。

勝てるレースだったので残念ではあるが、体の調子自体は良かったので、次の富士見は自分でも楽しみになってきた。そして、来シーズン UCI のレースになる予定の会場でドライ、ウェット、両方のコンディションで走る事が出来た事は一番の収穫だった。

J2 ではあったが、しっかりと戦う準備をしてくれたチームスタッフに感謝したい。勝利で恩返ししたかっただけに残念だ。

次は13日(月)にJ1富士見が行われるので、次こそは表彰台に乗れるよう、しっかりと準備をしていきたいと思う。

バイク：MERIDA / BIG.SEVEN

タイヤ：IRC / STINGO

シューズ：NorthWave / エクストリームテック MTB プラス

ケミカル：HOLMENKOL

ヘルメット：Kabuto / ゼナード

グローブ：Kabuto / PRG-3

サングラス：CARRERA / C-TF02 レンズ (NXT)

時計：POLAR / RC3 GPS (心拍 MAX 189 AVG169)

ネックレス：SEV

ドリンク：グリコ / パワープロダクション

サプリメント：グリコ / パワープロダクション

インソール：ホシノ B+Insole

パーソナルスポンサー：アークコミュニケーションズ